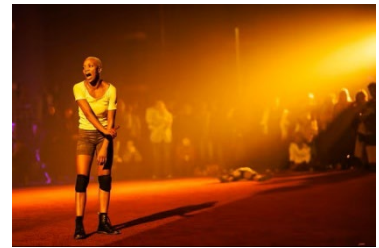


アートマネジメント人材等海外派遣プログラム
2026年度第3回 派遣参加者の公募開始！

ベルリン芸術祭 パフォーミング・アーツ・シーズン、ユーロシーン・ライブツィヒ
募集期間：2026年7月3日（金）～ 8月5日（水）14:00

東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京は、将来アーティストと社会をつなぐ役割を担う若手アートマネジメント人材を海外のフェスティバル等に短期間派遣する「アートマネジメント人材等海外派遣プログラム」事業を実施しています。



© Berliner Festspiele, photo_ Frank Sperling

2026年度第3回の派遣先は、台湾、イギリス、ドイツです。ドイツでは、ベルリン芸術祭のパフォーミング・アーツ・シーズン及び、ユーロシーン・ライブツィヒへの派遣を実施します。ヨーロッパの中でも実験的なアートシーンで知られる首都ベルリンと、音楽や学術をはじめとする歴史ある文化を受け継ぐライブツィヒ。二つの対比する都市にて、現代的な創造性と伝統的な芸術の共存に触れ、ドイツ文化の革新性と歴史的な厚みを体感できる貴重な機会となります。国際展開を志す若手アートマネジメント人材の方々からのご応募をお待ちしています。

(2026年度は全7地域へ派遣します)

■派遣先：ベルリン芸術祭 第4回パフォーミング・アーツ・シーズン、第36回ユーロシーン・ライブツィヒ

○主旨・目的	創立75周年を迎えるベルリン芸術祭の第4回パフォーミング・アーツ・シーズン及び、第36回ユーロシーン・ライブツィヒへの派遣を実施します。国際的に優れたダンス、演劇、パフォーマンス作品を幅広く上演する両フェスティバル及び同時期に上演されるその他会場での作品鑑賞を通じて、第一線における創作の動向に触れるとともに、現地関係者との交流を行い、国際的な視野とネットワークの獲得を目指します。
○アドバイザー	橋本裕介氏（ベルリン芸術祭「パフォーミング・アーツ・シーズン」芸術監督）
○滞在中の活動例	フェスティバルの公演鑑賞やトークプログラム等への参加、フェスティバル関係者とのミーティング、両都市の芸術文化施設やスタジオの視察等
○派遣時期	2026年11月7日～11月14日（予定）（現地滞在最大7泊）
○派遣人員	3名程度
○派遣対象	舞台芸術（演劇、舞踊、音楽等）に関わる若手を中心とするプロデューサー、ディレクター、キュレーター、技術者等
○募集期間	2026年7月3日（金）14:00～ 8月5日（水）14:00
○派遣参加者の決定	2026年9月上旬に書面にて通知

※派遣内容は一部変更となる場合がございます

■派遣対象と支援内容

【派遣対象】

各分野ともに以下の条件に全て当てはまることとします。

- ・海外での活動や海外セクターとの交流や共同制作などに興味があり、海外での実務経験のない・あるいは少ないこと
- ・対象分野関連の実務経験が3年以上あること
- ・本プログラムに参加した成果を海外展開や海外連携など今後の活動に活かす意思があること
- ・首都圏在住者で都内での活動を主としていること
- ・第二次選考（面接）時点で必要な残存期間のある有効なパスポートを所持していること
- ・申請書入力、面接、報告業務、意思疎通に支障のない十分な日本語能力を持っていること

【支援内容】

- ・日本と派遣先の往復航空賃（エコノミークラス）
- ・現地宿泊費
- ・日当（現地滞在日数1日につき1万5千円）
- ・海外旅行保険
- ・その他、派遣先でのスケジュール・プログラムの調整、現地での関係者の紹介や、アドバイスなどのサポート

■応募方法・募集要項

詳細はアーツカウンシル東京のウェブサイトおよび特設サイトをご覧ください。

https://www.artscouncil-tokyo.jp/support_top/art-management/

<https://www.act-kaigaihaken.jp>

■アートマネジメント人材等海外派遣プログラム

「東京文化戦略 2030」では、東京都が国内外のアートシーンの中心として世界を魅了する創造性を生み出し、東京に集積する芸術文化資源を最大限活用し、国際的なアートハブとしての機能の強化を目指しています。そのため、本事業では将来アーティストと社会をつなぐ役割を担う若手アートマネジメント人材を短期で芸術フェスティバル等に派遣し、国際的な活動の第一歩となるよう、海外の芸術文化関係者のネットワークを作る機会を提供します。また、海外の先駆的な作品や創作現場に直にふれることで、国際的な視点に立った創作の機運醸成を図ります。尚、将来的にはこの事業を通じて東京と各派遣先との連携を深め、東京と海外セクターとのネットワーク構築・強化につなげます。

アーツカウンシル東京

世界的な芸術文化都市東京として、芸術文化の創造・発信を推進し、東京の魅力を高める多様な事業を展開しています。新たな芸術文化創造の基盤整備をはじめ、東京の独自性・多様性を追求したプログラムの展開、多様な芸術文化活動を支える人材の育成や国際的な芸術文化交流の推進等に取り組みます。

<本事業に関するお問い合わせ>

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 活動支援部助成課 支援デザイン係：角南 佐藤
TEL：03-6256-8433 E-mail：haken@artscouncil-tokyo.jp

<本リリース、掲載に関するお問い合わせ>

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 企画部広報課 広報担当：関次 柳生
TEL：03-6256-8432 E-mail：press@artscouncil-tokyo.jp

(別紙) 派遣実績〈派遣先、派遣参加者人数〉

2025年度：5地域、計15名

エディンバラ・インターナショナル・フェスティバル（スコットランド）
サンパウロ・ビエンナーレ、イニョチン
ソウル・パフォーミング・アーツ・フェスティバル
台北ビエンナーレ
ベルリン国際映画祭

2024年度：3地域、計10名

ヴェネツィア・ビエンナーレ、ミラノ、ローマ
インドネシア・ダンス・フェスティバル（ジャカルタ）、ドラマリーディング・フェスティバル（ジョグジャカルタ）
CINARS（モントリオール）

2023年度：3地域、計10名

エディンバラ・インターナショナル・フェスティバル（スコットランド）
タイランド・ビエンナーレ（チェンライ）、バンコク
ニューヨーク・ブロードウェイ